



WEEKLY REPORT
郡上八幡ロータリークラブ



国際ロータリー第 2630 地区
東海北陸道グループ

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分
例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67 (八幡建設 2F)
TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005
E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長：林 健吉
副 会 長：岩尾 誠
幹 事：和田英人
広報委員長：松森 薫
会報担当者：廣瀬泰輔・渡邊 剛

2018 年度国際ロータリー会長：バリー・ラシン (East Nassau ロータリークラブ・バハマ)

2018 年度国際ロータリーテーマ：Be The Inspiration (インスピレーションになろう)

<本日のプログラム>

第 2587 回 平成 30 年 12 月 6 日 第 1 木曜日
年次総会
会長卓話 林 健吉会長

<次回の予定>

第 2588 回 平成 30 年 12 月 13 日 第 2 木曜日
会員卓話 酒井智義会員
川井昭司会員

<前回の記録>

第 2585 回 平成 30 年 11 月 22 日 木曜日
外来卓話
郡上警察署 署長 榎間明彦様

西川 昇・西村 肇・野田三津雄・小笠原正道
大畑於左武・大川達也・坂本 仁・竹内巧治
和田英人・山川直保・山下友幸

司 会 進 行 和田詠伸副 SAA

点 鐘 林 健吉会長

ソ ン グ それでこそロータリー

来 客 紹 介 前田伊三夫会員
郡上警察署 署長 榎間明彦様

出 席 報 告 竹内巧治出席担当責任者

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
40名(免除1名)	29名	8名	37名	94.9%

ニ コ B O X 國田大雄クラブ奉仕委員

- ・本日は宜しく申し上げます。 榎間明彦様
- ・郡上警察署 署長 榎間明彦様 ご苦労様です。本日の卓話宜しくお祝い致します。 林 健吉
- ・郡上警察署長 榎間明彦様を歓迎します。 大前正行
- ・夫人誕生日・結婚記念日のお祝をありがとうございます。 河合 修
- ・郡上警察署 署長 榎間明彦様 卓話宜しく申し上げます。 平岩憲政・岩尾 誠・河合 修・國田大雄 前田伊三夫・松本英樹・松森 薫・三原慎也 水上成樹・森下 光・村井義孝・村土時男

幹 事 報 告 和田英人幹事

- ・地区事務所より会員増強セミナー岐阜県開催のお知らせ
- ・地区事務所より 10 月分クラブ増強報告
- ・各務原かかみの RC よりガバナー補佐中間クラブ訪問日のお伺い
- ・各務原かかみの RC より例会変更のお知らせ
- ・郡上市教育委員会社会教育課より、平成 30 年度郡上市青少年育成市民会議表彰候補者の推薦について

委 員 会 報 告

- ・西村 肇親睦委員長 忘年例会の案内…12/21(金)勝美屋にて
- ・小笠原正道情報担当責任者 本日の IDM の案内

会 長 の 時 間 林 健吉会長

先週の合同例会ご苦労様でした。夜間の例会でしたが多くの方に出席して頂き、ありがとうございます。我がクラブは出席率が良くて嬉しく思いました。皆様のご協力を頂いて、今年度中に何度か出席率 100%を達成したいと思いますのでよろしくお祈り致します。

今日は外来卓話ということで、榎間明彦様のお話を楽しみにしています。どうぞよろしくお祈り致します。

外来卓話 郡上警察署長 榎間明彦様



郡上警察署の榎間です。本日は、郡上八幡ロータリークラブの例会にお招きいただき、皆様方の前で話をさせていただく機会をいただきましたこと大変光栄に存じます。

初めに、皆様方には平素それぞれのお立場から警察行政各般に亘り、深いご理解とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

せっかくの機会ですので、最近思っていることなどについて少しお話をさせていただきます。

今年の3月20日に縁あって郡上警察署に赴任し、同時に郡上市民となりましたが、あっと言う間に8か月が過ぎました。赴任当初、「安全・安心の郡上市の実現のため、自分に何ができるか」と考えましたが現在進行形で未だ結論に達していないのが現実です。

一見、平穏に見える郡上の地でも、様々な事件や事故、色々な相談事があります。その一つひとつに、地域の治安を託された者として、真摯に向き合い精一杯取り組んできたでしょうか。市民の皆さんに納得いただけるような対応ができたでしょうかなどと反省する日々であります。

私は赴任してから街中をウォーキングしたり、休日には郡上全体をバイクで駆け廻っていますが、歴史に裏打ちされた文化と芸能のこの街に最初に感じた印象は、まず挨拶の文化です。

赴任した当初、どこの誰ともわからない私に、すれ違うたびに多くの住民の方々が挨拶をしてくれるのに驚きました。今ではこちらから挨拶をするなど、顔見知りの方も増えてきましたが、特に横断歩道での高校生の律儀な挨拶には、いつ見ても感動を覚えます。私も県下の各地区で勤務してきて、横断歩道で小学生が挨拶する姿はどこでも見かけますが、高校生が振り向いてまで挨拶するところを見たことがありませんでした。

JAFの全国調査で岐阜県は横断歩道に歩行者がいても止まらない車両が多いと言われておりますが、郡上は止まる人が多いのにはそのあたりも影響しているのかもしれませんが、以前からこの地に住んでいる方にとっては、当たり前前の光景かもしれませんが、我々新参者にとっては非常に新鮮なことであり、「挨拶文化」というものが延々と続いているこの郡上に「赴任してきて良かったなあ」としみじみ思っています。この挨拶の文化は、祭りなどで大人と子供の触れ合う機会が多く、礼節の大切さを伝承されている結果ではないのかと私は思っています。

皆さんにはこれからも、それぞれのお仕事やこのロータリークラブの活動などを通じて、「郡上八幡のあるべき良き姿」というものを、もっとも

っと若者たちに継承していただけたらいいなあと思っております。

それでは本題であります「郡上署管内の犯罪情勢」について、お話ししたいと思います。

まずは、交通事故の発生状況です。県内においては、現在のところ昨年の同時期と比べ、人身事故件数、死者数、負傷者数のいずれも減少しております。郡上署管内においては、人身事故件数、死者数、負傷者数、物損交通事故ともに増加している状況にあります。10月末現在の暫定値ではありますが、前年同期比で人身事故が72件で+14件、負傷者は125人で+27人、残念ながら亡くなられた方が4人で+2人と2倍になり厳しい状況が続いております。岐阜県下では、人身交通事故件数、負傷者数とも減少しているものの、死者数は75人で前年比+5人と増加し、昨年1年間の死者数と同数になるなど厳しい状況が続いています。交通事故の特徴を見ますと、

○国道156号線での事故が多い(約50%)

○人身事故は正面衝突や追突事故が多い(約68%)

※通常は交差点の出会い頭事故が多い

○観光客等、市外居住者の事故が目立つ(約60%)

○土日、祝日の事故が多い(約46%)

○高齢者の事故が多い(約32%)

○土地柄、冬期における事故が多い

といったことが挙げられます。この他に

○物損事故は単独によるものが多い

※これは検証のしようがなく原因は不明

といったことも挙げられます。また、私自身も最近ではシートベルトを着けていない方は非常に減っていると思いますが、死亡事故の約40%がシートベルトを着けていなかったという驚愕の事実があるのです。これは助手席や後部座席も含まますので一概には言えませんが、ちょっとした違反だからと軽く考えている人が交通事故により亡くなっている事実があるのではないかと考えます。

そして、先ほども郡上市では正面衝突や追突事故が多いとお話ししましたが、その原因の一つに運転中の携帯電話の使用が挙げられます。通話でも危険だと言われているのに、中にはメールを打っている人すらあるのです。大丈夫だと思っているのは本人のみで、傍から見ればふらふらとそして極めてムラのある運転をしているのですから、携帯電話は車を止めてゆっくりと使っていただきたいと思っております。

こうした情勢を踏まえ、郡上警察署としましては交通監視活動や幹線道路での交通指導取締りのほか、高齢者や子供に対する交通安全教育や道路環境の整備など、関係機関・団体と連携して交通事故抑止に向けた諸活動を進めております。最近では、初納の死亡事故の発生を受けて、神出鬼没な移動オービスも使用していますので、皆様には是非とも安全運転に心がけていただきたいと思います。これからの時期、道路の凍結や積雪による

スリップ事故の多発が懸念されます。皆様方にとっては、毎年のごとく雪道を傷めることなく、慎重な運転を心がけていただきたいと思います。

次に犯罪の発生状況について説明します。県内における刑法犯罪認知件数は、年々減少傾向にあります。これは、郡上警察署管内でも同様で減少しています。10月末現在における管内の刑法犯罪認知件数は130件と、前年と比べ37件と大幅に減少しております。これは、関係者のご協力や異常気象により釣り客が少なかったことも一つの要因だと考えられ、夏場の鮎釣りシーズンに車上狙いの発生が少なかったことが大きく関係していると思います。

しかし、これからの冬季にはスキー場でのスノーボードの盗難が多発する傾向にあり、昨年は26件発生して、窃盗犯罪全体の約20%を占めました。そしてこれから年末を迎えるにあたり、忙しさが増して心に隙ができると窃盗犯罪が多発する時期ともなり、郡上市では比較的少ないものの、岐阜方面では車上狙いが多発しています。今回参加された皆様の中にも岐阜方面に行かれる方が多いと思いますが、車上狙いの防止に関するアドバイスをしたいと思います。一言でいえば外から見える場所に鞆などを置いておかない、どんな短時間でも鍵を掛けることです。たとえ100円均一ショップで買った鞆で中に何も入ってなくても、犯人からすれば中に金目の物が入っているのではないかと考え、窓ガラスを割って鞆を盗ろうとします。鞆の被害額は100円でも、ガラスの修理代は4~5万円かかります。そこで車を利用する場合は予め鞆類を持たないか、持っていく場合でも車を離れる時は鞆も一緒に持って用事を済ませる。それができなければ出発時点から鞆はトランクの中に入れておくことです。署長が鞆を見えないようにしろと言ったから座席の下に隠した、現場についてからトランクの中に入れた。これはダメですね。座布団がこんもりと盛り上がれば何かを隠していると誰でも思います。また現場では犯人が見ているかもしれません。そして以外に多いのが無施錠の車のダッシュボードから財布を盗まれることです。車は金庫ではありませんし、たとえ本物の金庫であっても鍵を掛けなければ中身は取り出し放題です。たとえ自宅の車庫内であっても車のドアは必ずロックをしていただきたいと思います。

続いて、ニセ電話詐欺の発生状況について説明します。本年10月末の県内における特殊詐欺の認知件数は97件、昨年同期比で79件と大幅に減少しています。被害額も減少しているものの、その総額は約1億9千万円にのぼります。一方、本年9月末の全国での被害総額は約256億9千万円で、郡上市の平成29年度の当初予算が約292億円ですから如何にその額が大きいかわかっていただけだと思います。郡上警察署管内では今年に入り現在のところ認知は無く、それどころか住民の協

力により騙された振り作戦で一人の犯人を検挙しています。この犯人は余罪4件を含めて4回逮捕し、現在上部組織への突き上げ捜査を行っているところです。

認知件数も被害額も年々減少はしているものの、架空請求はがきは多くの人のもとに届けられているようで、毎日のように当署にも相談が寄せられます。相談される方はそれだけ注意を払っていただけているのだと思いますが、ニセ電話詐欺の手口がどれだけ市民の方に浸透しているのかわかりません。もしかすると、皆様のところにはがきが届いたり、訳の分からない請求のメールが携帯電話に届いたりしているかもしれませんが、記載されている電話番号には絶対に電話を掛けることなく誰かに相談することをお勧めします。

これまでお話ししてきましたとおり、郡上警察署管内におきましては交通事故が増加し、犯罪は減少しているものの発生しております。発生増加の要因については様々なことが考えられ、今後とも交通事故の絶無と犯罪抑止に向けた取り組みを進めてまいります。その取り組みにつきましては、郡上警察署のみによってできるものではないことは言うまでもございません。そのため、郡上警察署としましては、地域の皆様や関係機関・団体との連携の下、引き続き「安全で安心な郡上市づくり」に取り組んでいきたいと考えておりますが、その対策の一手となるよう、ホームページでの情報発信はもとより、郡上警察署独自の情報発信ツールとして「ツイッター」を利用しております。今後も「郡上警察署公式ツイッター」を活用して、特に郡上の皆様のためになるような情報を発信していきたいと考えております。ツイッター開始以来、ダンシングポリスでは全国の多くの人にフォローしていただくとともに、発信した情報をリツイート(受信した情報をさらに別の人に伝えること)していただいております。郡上警察署から発信する情報が、少しでも皆様方の安全につながればと願い発信してまいりますので、よろしく願いいたします。

また、岐阜県警では皆様に情報を素早く発信するために「安全・安心メール」を活用していますが、これは地域を絞った情報を得ることができません。ぜひ、多くの方に会員になっていただきたいと思います。

以上、郡上警察署管内の犯罪情勢等について説明をさせていただきましたが、これからも署員一同「安全で安心な郡上市づくり」のために邁進して参りたいと考えておりますので、これまで以上に皆様方のご理解とご協力をいただければ幸いです。

結びに、郡上八幡ロータリークラブの益々のご繁栄と、本日ご出席の皆様方のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、私の卓話とさせていただきます。